

## 岐阜県立高校の生徒及び保護者の皆様へ

県教育委員会では、令和元年度に、教室の ICT 環境の整備（プロジェクター、無線 LAN 等）を行い、ICT 教育を推進してきました。令和2年度、新型コロナウイルス感染症に係る臨時休業期間には、早急にオンライン学習支援の環境を整え、私物スマートフォンや貸出用タブレット等を活用したオンライン学習支援を行いました。保護者の皆様におかれましては、オンライン学習支援に際して、ご家庭の通信回線利用にご理解・ご協力いただき感謝申し上げます。

さて、この度、県教育委員会では、令和時代の学校のスタンダードとして、また、新学習指導要領における新しい学びと岐阜県におけるふるさと教育を通じた探究的な学びを達成するための手段として、県立高校において生徒1人につき1台の学習者用タブレットを導入しました。この学習者用タブレットは、県の予算で導入したもので、生徒の皆さんが卒業した後は、新入生が使用することになりますので、大切に扱ってください。

また、学習者用タブレットの整備に併せて、学習支援ソフトを導入しました。これからは、このタブレットと学習支援ソフトを活用した新しい授業を通じて学びを深め、皆さんそれぞれの進路実現を支援してまいります。

保護者の皆様におかれましては、今後とも県立学校の教育活動にご理解・ご協力賜りますよう、また、お子様の進路実現に向けてご支援賜りますようお願い申し上げます。

令和2年11月  
岐阜県教育委員会